

目次

序文	アブダス・サラム	3
第一講 地上と星の中のエネルギー	ハンス・A・ペーテ	9
第二講 理論物理学の方法	ポール・アドリアン・ モリス・ディラック	41
第三講 理論、批判、そしてひとつの哲学	ヴェルナー・ハイゼンベルグ	63
第四講 科学者と社会	ユージン・ポール・ウィグナー	107
第五講 物理学者としての私の歩みから	オスカー・クライン	131
第六講 ランダウ——偉大な科学者・教育者	オイゲン・M・リフシッツ	159
訳者あとがき		175
年表		182

